

5. 東海（地域別調査機関：三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社）

（-：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連 (東海)		商店街（代表者）	お客様の様子	・米国の次期大統領が決まり、客の様子からも景気が良くなっている。
		一般小売店〔土産〕（経営者）	来客数の動き	・当地は連日人波で埋め尽くされており、老若男女を問わず活気が感じられる。
		その他専門店〔雑貨〕（店長）	来客数の動き	・ターミナル駅周辺地区は、買物や通勤等で昼間人口が増加している。当社の店舗のなかでも、前年からの来客数の伸び率は全国一である。
		一般小売店〔高級精肉〕（企画担当）	販売量の動き	・景況感良好に推移しているが、購入はお買得商品に偏っており、販売価格への影響は少ない。
		一般小売店〔書店〕（営業担当）	販売量の動き	・年度末に向けたなじみ客からの受注で、販売量が増加している。
		百貨店（経営企画担当）	お客様の様子	・最近の円安、株高やボーナス増加等により、海外ブランドや宝飾品の動きが顕著なほか、来客数の増加でお歳暮商品も前年を上回る等、今月は特に好調である。
		百貨店（計画担当）	来客数の動き	・12月に入って来客数が増加に転じており、特にクリスマス商戦は活況となっている。
		スーパー（店長）	単価の動き	・売上高は前年比で好調に増加している。比較的高単価の商品がよく売れており、価値があり必要と感ずる商品は迷わず購入する。
		スーパー（店員）	販売量の動き	・年末でみかんを袋ではなく箱買いする動きがみられる。数の子や牛肉といった単価の高い商品も売れている。
		スーパー（販売担当）	販売量の動き	・様々なイベントが多く、売上にもつながっている。
		スーパー（販売担当）	来客数の動き	・店舗改装後の2か月は、来客数が前年比で100%を超えている。年末商材の購入も期待でき、改装後に始めた各種割引制度やポイントサービスも好評である。
		スーパー（ブロック長）	お客様の様子	・競合先の新規出店もあり、周辺の店舗では一層の価格競争となっているが、ハレの日のイベント等では購買意欲が強くみられる。
		コンビニ（エリア担当）	それ以外	・店舗の売上は、前年同期を上回るようになっている。
		コンビニ（エリア担当）	販売量の動き	・継続的なキャンペーンの効果で総菜や日配品の売上が改善し、客単価がアップしている。
		家電量販店（店員）	販売量の動き	・売上が前年同期比で増加している。購買意欲が旺盛である。
		乗用車販売店（経営者）	販売量の動き	・新車購入の引き合いがたくさんある。買換えを見合わせていた客が動き始めている。
		乗用車販売店（従業員）	販売量の動き	・新型車種の発売で販売は好調を維持している。月間目標を達成する店舗も多く、会社全体の月間目標も達成している。
		高級レストラン（役員）	来客数の動き	・来客数が前年同月比で若干増加している。客単価は下がっているが来客数の増加でカバーし、売上は微増となっている。
		一般レストラン〔パン・カフェ〕（経営者）	来客数の動き	・夏場と比べて売上は増加し、やや良くなっている。クリスマス等のイベントがあっても、客は本当に必要な物しか買わなくなっている。
		一般レストラン（経営者）	来客数の動き	・ボーナスの影響か、前年同月に比べて一般客の来店が増えている。
	スナック（経営者）	来客数の動き	・忘年会シーズンで久しぶりに人の動きもあり、安心している。	
	観光型ホテル（販売担当）	来客数の動き	・宿泊・宴会・食堂等、婚礼を除く部門では前年実績を上回り、全社的にも予算達成まではあと一歩で、やや良い状況となっている。	
	旅行代理店（経営者）	お客様の様子	・節約しつつも質を重視する消費が、旅行や飲食では増えている。クリスマスの装飾も従来の大売出しのような雰囲気ではなく、地に足の着いたものとなっている。	
	タクシー運転手	お客様の様子	・12月は忘年会シーズンで、特に金曜日は忙しい。地元で忘年会等を行い、都心まで繰り出す人は年々減っており、長距離の客は少なくなっている。	
	通信会社（企画担当）	販売量の動き	・1客当たりの契約単価は下がっているものの、新規契約数は微増傾向にある。	

	通信会社（サー ビス担当）	販売量の動き	・パソコン等の電化製品の買換えや、移転に伴う光回線の新規申込が増えている。
	通信会社（営業 担当）	販売量の動き	・販売量は増加傾向である。
	ゴルフ場（企画 担当）	来客数の動き	・12月は、前年と比べると若干少なめの予算設定ではあるが、来客数、売上共に3か月前と比べると少し良くなっている。年末の天気も良さそうなので、月内に大きく落ち込むことはない。
	美容室（経営 者）	来客数の動き	・身ざれいにして年末年始を迎えたいという人で、来客数は増加している。
	美容室（経営 者）	それ以外	・12月の来客数は多い。10～15日は暇だったが、20日過ぎからは忙しくなり、迎春ムードとなっている。
	住宅販売会社 （従業員）	販売量の動き	・前月が例年以下であったこともあるが、12月は単月としては例年並みに回復している。回復はしているがあくまで例年並みであり、今までが悪すぎた。
	商店街（代表 者）	販売量の動き	・相変わらず必要な物以外は買わない傾向が続いており、販売量・売上の回復にはつながらない。
	商店街（代表 者）	お客様の様子	・消費者には節約志向が強い。
	商店街（代表 者）	お客様の様子	・売上は前年同期の92%前後で推移している。商品や販売店によって差があり、良い店では購買意欲がうかがえるが、それ以外は依然として低調である。
	商店街（代表 者）	お客様の様子	・ネット価格と比較してから商品を買う客が増えている。年配向けの商品が多いため今までは他業界に比べてネットが競争相手になりにくかったが、最近はそのようになってきている。
	一般小売店〔生 花〕（経営者）	お客様の様子	・洋花等の販売価格が前年に比べて1～2割上昇している。高騰に伴う買い控えで、売上は若干減少している。
	一般小売店〔酒 類〕（経営者）	販売量の動き	・ここ10年来の良くない動きが続いている。例年ならば、12月は飲食店への酒類等の納品が増えるが、今年はクリスマス前まで平常月と動きが変わらない。例年は配達が増えて残業となるが、今年は定時で終わるので、従業員には、12月でもふだんと変わらず家で夕食がとれると喜ばれるような状況である。
	一般小売店〔薬 局〕（経営者）	来客数の動き	・近隣では食品スーパーを除いては暇で、売上も良くないという声を聞く。当店では様々なセールを実施したおかげで、売上、来客数共にやや増加し、3か月前、前年同月と比べても良かった。調剤部門の売上も年々増加している。
	百貨店（経理担 当）	販売量の動き	・衣料品等を始め、相変わらず客の財布のひもは固い。
	百貨店（経理担 当）	お客様の様子	・高所得者層の消費は、直近の株高を受けて増加しているが、中間所得者層については、ボーナス増加や減税といった購買意欲が高まるような材料が全く見当たらない。
	百貨店（販売担 当）	単価の動き	・売上、来客数共に、引き続き前年比では伸びているが、好調だったギフト需要は低単価傾向にあり、高額商品の購入は、自家用が中心となっている。
	スーパー（経営 者）	お客様の様子	・12月も景気は変わらない。自動車関連企業は円安で輸出が伸びて増益となり、ボーナスや賃金も増えて消費にも良い効果をもたらしている。しかし、中小企業に勤める世帯では、幅広く中古商品を扱う店をよく利用し店も繁盛しているようで、一般世帯ではまだまだ景気が良くなっていない。
	スーパー（店 長）	単価の動き	・単価が高い商品でも、小分けして販売すれば購買が伸びるため、全く消費意欲が鈍っているわけではない。しかし、見るからに高そうな商品は、少し敬遠されている。
	スーパー（店 員）	販売量の動き	・購買量が減少する状況が、ずっと続いている。
	スーパー（販売 促進担当）	販売量の動き	・相変わらず売上は前年同期比95%、来客数は94%の推移となっている。客単価は前年比101%と上昇はしているが、来客数が改善しないと、全体的には苦しい。
	スーパー（商品 開発担当）	来客数の動き	・来客数、売上共に前年同期を下回っている。来客数の伸び悩みが大きな課題となっている。
	スーパー（企 画・経営担当）	来客数の動き	・来客数や販売量が、クリスマスから年末にかけて思いの外伸びなかった。単価の低い商品の動きは良いが、高単価の商品は相変わらず動きが鈍い。

衣料品専門店 (経営者)	お客様の様子	・例年ならボーナスが出て一見客による購入があったが、今年は、引き合いはあるが価格を聞いて見送る客がほとんどである。
衣料品専門店 [紳土服洋品] (売場担当)	お客様の様子	・年末商戦では靴下のまとめ買いや新年に向けた新しい肌着等の購入が多かったが、年末に向けての動きであり、客の購買意欲は以前ほどは強くない。
乗用車販売店 (営業担当)	販売量の動き	・一部の新型車種は売れているが、全体でみると、売行きが良いというほどの状況ではない。
乗用車販売店 (従業員)	販売量の動き	・販売量の動きは、車種ごとにばらつきはあるが、総量としては一定の範囲に納まっており、良くも悪くもない。
乗用車販売店 (従業員)	お客様の様子	・前月はやや悪い方向に向かってしたが、今月はクリスマスや歳末があるためか、客との会話でも、決して良くなっているわけではないが、良くなる方向にはあるように見受けられる。
乗用車販売店 (従業員)	販売量の動き	・新型車両が発売されたが、事前予約に受注が偏ってしまい、発表時には店頭のにぎわいがあまり感じられず、その後の受注にも勢いが無い。例年12月は、10日を過ぎると受注の動きが止まるが、今年も例年と同様の動きで終わっている。
乗用車販売店 (従業員)	来客数の動き	・新型車種の効果で持ち直してはいるが、12月は新規来客数が極端に少ない。今はネットである程度調べてから来店する客がほとんどだが、下調べをしている客の来店はほとんどなく、あまり良い状況ではない。
乗用車販売店 (従業員)	お客様の様子	・客には購買意欲は感じるが、売れていない。ボーナスがしっかり出ていないのか、羽振りの良さそうな雰囲気は感じられない。
住関連専門店 (営業担当)	お客様の様子	・12月も、住宅業界や一般の建築業界では、例年に比べて内装工事や表面材の最終工事の仕仕事量が少ない。
その他専門店 [書籍](店員)	来客数の動き	・12月は過去最高の売上の日もあり、来客数は増加したが、忙しいのは20日前後に集中し、全体としては前年よりも売上が1割ほど落ち込んでいる。
その他小売 [ショッピングセンター](経 理担当)	販売量の動き	・売上高は前年同月比で3.1%の減少、来客数は前年同月比で4.8%の増加が続いている。
一般レストラン (経営者)	来客数の動き	・忘年会の時期だが、店が郊外にあるため飲酒の問題もあり来客数は伸びていない。
一般レストラン (従業員)	来客数の動き	・12月ということで忘年会はあるものの、一般の客は少ない。
その他飲食[仕 出し](経営 者)	販売量の動き	・年末という雰囲気が全くない。
その他飲食[ワ イン輸入](経 営企画担当)	販売量の動き	・日々の消費には厳しさが見受けられるものの、クリスマスイベントでの消費は堅調である。
都市型ホテル (経営者)	来客数の動き	・平均客室販売単価が横ばいとなっている。稼働率はやや上昇してきているが、客単価が伸び悩んでいる。
旅行代理店(経 営者)	お客様の様子	・客の様子からは、景気が上向きとも下向きとも感じられず、3か月前と変わらない。
旅行代理店(経 営者)	単価の動き	・年末年始の旅行商品には、12月に入っても大きな動きはない。予約が入っても急な取りやめ等もあり、結局変わらない状況である。
旅行代理店(従 業員)	販売量の動き	・年末年始に出発する客からは、大きな景気変動は感じられない。海外旅行者は前年に比べて微減だが、休日数の関係で欧米方面に出かけにくいことで景気の影響ではない。国内旅行者は微増である。
タクシー運転手 通信会社(営業 担当)	来客数の動き お客様の様子	・長い間、夜の繁華街では入出が少なく、 ・年末の駆け込み客で一時的には動きがあるものの、安価な商品ばかりとなっている。
観光名所(案内 係)	お客様の様子	・高齢者層や夜間ツアーの参加も、来客数は減り続けている。
その他レジャー [スポーツレ ジャー紙](広 告担当)	販売量の動き	・売上は一進一退である。
美顔美容室(経 営者)	販売量の動き	・ホームケア商品のキャンペーンが12月一杯で終わるため、期間中にもう1セット購入する客がある。
住宅販売会社 (経営者)	競争相手の様子	・業界全体の販売量には変化はないが、企業は勝ち組、負け組の二層に分かれている。

	住宅販売会社 (従業員)	販売量の動き	・売上にはあまり変化はみられない。
	その他住宅〔不動産賃貸及び売買〕(経営者)	来客数の動き	・例年と同様に、年末年始で来客数は減少している。
	一般小売店〔贈答品〕(経営者)	来客数の動き	・12月はお歳暮で販売量が増える時期だが、来客数が伸び悩み、3か月前に比べてマイナス傾向にある。自家用の購入はあるが、所得が伸びないので交友範囲を絞っており、贈答品や返礼品の購入が減っている。
	百貨店(売場主任)	お客様の様子	・12月は、例年10日過ぎはボーナスも出て買物客が増える。クリスマスプレゼントを買う人は多いが、靴はプレゼントには適さないので、購入する客は少なく靴売場は非常に厳しい。
	百貨店(販売担当)	販売量の動き	・主力の衣料品は、従来から下降基調にあるが、気温が高いことで更に不振となっている。特選ブランドや時計は、株価の上昇もあり好調だが、衣料品部門のマイナスをカバーできず、売上は前年を下回っている。
	スーパー(経営者)	お客様の様子	・中小の小売店は、業況が悪い。
	コンビニ(エリア担当)	販売量の動き	・来客数、売上共に、前年同期の水準になかなか戻らない。弁当やおにぎり等の主力商品だけではなく、今月は、年賀状等の季節商材も、前年より大幅に減少している。
	コンビニ(店長)	来客数の動き	・12月は来客数、売上共に前年実績を割り込んでいる。最近の客の傾向として、消費に関しては非常に慎重な姿勢が目立つ。今年のクリスマス商戦もやや盛り上がり欠け、売上にも影響している。
	コンビニ(店長)	販売量の動き	・お歳暮用品や年末年始用の酒類の売上は、年々減少傾向にある。
	衣料品専門店(販売企画担当)	単価の動き	・価格を下げなければ、商品が動かなくなっている。
	乗用車販売店(経営者)	販売量の動き	・新車販売の動きが悪い。例年と同様であるが、年末は何かと慌ただしく購入意欲が低下する。
	その他専門店〔貴金属〕(営業担当)	来客数の動き	・来客数が、かなり減少している。
	観光型ホテル(経営者)	来客数の動き	・宿泊客は前年同月比85%と落ち込んでいる。近隣に都市型ホテルができたため、なじみ客も一度は利用したいようで千人以上の客足が流れている。景気の影響というよりは、新たな参入によって業況が悪くなっている。
	都市型ホテル(支配人)	来客数の動き	・宿泊部門は、供給先の増加等で大幅な減収である。
	都市型ホテル(営業担当)	単価の動き	・宿泊、レストラン、法人宴会場利用で客単価が下落している。
	旅行代理店(経営者)	販売量の動き	・例年、年明けからは6月分までの受注が入るが、足元の動きからすると、あまり期待を持ってない。
	テーマパーク(職員)	来客数の動き	・観光列車や企画イベントの予約が低調で、冬季期間の客足が期待しづらい。
	テーマパーク(職員)	お客様の様子	・世界情勢の不安や国内の自然災害等で、客は外出を控えている。
	パチンコ店(経営者)	販売量の動き	・来客数や客単価が、やや悪くなっている。
	理美容室(経営者)	来客数の動き	・12月は例年なら忙しくなる時期だが、あまり客が来ない。
	美容室(経営者)	お客様の様子	・客は金を使わなくなっている。
	その他サービス〔介護サービス〕(職員)	それ以外	・業界では新規開業する施設もあるが、近隣の飲食店や商店では年末にかけて閉店が散見される。生活必需品以外の消費には、消費者のマインドが冷え込んでいる。
	住宅販売会社(従業員)	競争相手の様子	・忘年会の時に他業界の業況を聞いたが、失速しつつあるという声が多い。
	その他住宅〔住宅管理〕(経営者)	お客様の様子	・今年は前年実績に届かない見込みである。受注数で何とか売上を確保はしているが、決して良い内容とはいえない。
x	一般小売店〔結納品〕(経営者)	販売量の動き	・秋以降は、非常に売上が悪くなっている。

	x	コンビニ（企画担当）	販売量の動き	・半数以上の店舗が前年割れの状態で、前年を10%程度下回る店舗も出始めている。
	x	理容室（経営者）	お客様の様子	・客の来店サイクルが長くなっている。
企業動向関連		*	*	*
(東海)		パルプ・紙・紙加工品製造業（総務担当）	受注量や販売量の動き	・製品の需要先となる青果物等の荷動きが良く、受注量、販売量共に増加しており、景気は良い。
		化学工業（人事担当）	それ以外	・ここ3か月、特に景気に悪影響を与える事件等もなく、米国の次期大統領やその変革への期待感が、良い影響を与えている。
		化学工業（総務秘書）	取引先の様子	・年末のためか、客先はどこも多忙である。受注も多く仕事量も増えている。米国の次期大統領への期待による株高、円安も景気に良いムードを与えている。
		電気機械器具製造業（企画担当）	受注量や販売量の動き	・輸出先の国や地域によりばらつきはあるものの、全体としては計画どおりの業績を確保している。
		電気機械器具製造業（営業担当）	受注価格や販売価格の動き	・円安で販売量が増加している。
		輸送用機械器具製造業（総務経理担当）	受注量や販売量の動き	・3か月前と比べると、売上高は約7%増加している。
		金融業（従業員）	取引先の様子	・自動車産業は、例年と比較して若干良い見通しとなっている。東京オリンピックの影響か、重機を扱う建設会社や重機レンタル会社等も比較的良い。
		金融業（法人営業担当）	取引先の様子	・自動車メーカーの生産が堅調で、取引先の部品メーカーの受注も安定してきている。
		金融業（企画担当）	取引先の様子	・足元での株高、円安で個人投資家の資産は増加しており、購買意欲は大きく改善し、一部は消費拡大につながっている。
		企業広告制作業（経営者）	それ以外	・政権の安定は景気回復の期待感を維持する。持続可能性が高ければ、景気を刺激する。
		会計事務所（社会保険労務士）	それ以外	・デパートの食品売場は、会計を待つ人でレジが一杯となっている。季節的な要因もあるが、年末に向けて消費が増えている。
		その他サービス業〔ソフト開発〕（社員）	取引先の様子	・旧システムからの移行作業で案件が続いている。人手が足りず対応できないほどである。
		食品品製造業（経営企画担当）	受注量や販売量の動き	・受注状況は前年同期を上回るものの、9月までの勢いが無い。
		化学工業（営業）	受注量や販売量の動き	・容器の販売量は、3か月前と比べれば変わらないが、前年同期と比べると半導体向けの需要が伸びて増加している。
		窯業・土石製品製造業（社員）	受注量や販売量の動き	・新規受注も含めて年末年始の短納期依頼が急増し、対応に追われている。前月に引き続き、全体的に生産量は増加傾向にある。
		鉄鋼業（経営者）	受注量や販売量の動き	・例年、売上は季節要因で他の月よりも10%程度増加するが、今年も例年どおり9%の増加となっている。
		電気機械器具製造業（経営者）	受注価格や販売価格の動き	・客先業界全体の景気が悪く、販売競争が激しい状況が続いている。製品単価が下落し、売上、収益共に悪化が続いている。
		電気機械器具製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・自動車関連や工作機械関連の企業は良いが、その増加分と同程度、他社では減少しており、全体的にはどちらともいえない。
		電気機械器具製造業（総務担当）	取引先の様子	・電力系やケーブルテレビ等の通信事業者では、光回線化や無線機能の強化等、通信インフラ高度化への設備投資が活発化しているが、価格競争が厳しいため利益は伸びない。
		輸送用機械器具製造業（品質管理担当）	取引先の様子	・周りの販売店の状況を見ると、あまり変わらない。
		建設業（経営者）	受注量や販売量の動き	・マンション、戸建住宅共に、低金利と円安に支えられ、まずまずの売行きであるが、好調というほどではない。
		輸送業（経営者）	受注量や販売量の動き	・年末向けの消費財の動きは、暖かい日が続いたためやや後送りになったが、例年並みに回復している。

	輸送業（従業員）	受注量や販売量の動き	・例年、12月は最も荷動きが活発になるが、その動きは年々低調になっている。荷動きのピークは20日前後の1週間程度であるが、その期間も短くなる傾向にある。
	輸送業（エリア担当）	受注量や販売量の動き	・円安で輸出が増加しているが、とりあえず円安なので輸出している感じであり、継続的な動きか一時的なものかは見極めにくい。
	輸送業（エリア担当）	受注量や販売量の動き	・貨物の動きは、前年同期よりやや減少しているが、現在の状況は良くも悪くもない。
	輸送業（エリア担当）	それ以外	・貸切りトラックを扱う業者では、トラックの休車が続き、荷動きは活発でない状況が続いている。
	通信会社（法人営業担当）	それ以外	・年末年始を控え、例年ならば正月準備の人であふれ返る百貨店の食品売場も、今年は、ふだんよりやや多い程度である。24時間営業や年中無休の飲食店が減るなかで、正月の食卓にさえ豪華さを求めているように、寂しさを感じる。
	通信会社（法人営業担当）	それ以外	・給与所得が増加しているにもかかわらず、消費には反映されず、消費者のマインドは冷え込んでいる。
	不動産業（経営者）	受注価格や販売価格の動き	・取引があるのは一部の大型物件に偏り、その他の動きは少ない。ターミナル駅周辺の賃貸物件は、飲食店や単身赴任用の賃貸マンションを中心に引き合いが多い。
	広告代理店（制作担当）	取引先の様子	・他社との競合等で受注が決まった案件等もあるが、広告予算は厳しく、全体的には変わっていない。
	公認会計士	取引先の様子	・客先の状況は良くも悪くもなく、非常に変化が少ない。淡々と業務が進行しているという様子である。
	会計事務所（職員）	取引先の様子	・客先の事業者では、赤字続きの経営から脱却したい意向や納税意欲が高まっており、正確な事業成績を把握するために白色申告から青色申告に変更する事業者もみられる。
	その他非製造業〔ソフト開発〕（経営者）	取引先の様子	・年末特有の忙しさはあるが、米国の次期大統領の影響で、為替相場も動きが読めない状況である。
	食料品製造業（営業担当）	受注量や販売量の動き	・受注量、販売量共に減少傾向にある。
	金属製品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・受注量が減少している。販売価格も横ばいから下降傾向にある。
	金属製品製造業（従業員）	受注価格や販売価格の動き	・プロジェクトの動きが鈍くそれほど仕事量も見込めないなかで、鉄やステンレス等、原材料価格の高騰が響いている。値上げしやすい環境を整えるためか、なぜかモノ不足があおられている。
	一般機械器具製造業（営業担当）	受注量や販売量の動き	・メキシコ向け設備投資案件が、米国内で生産するという理由で中止になった。他にも設備投資計画の急な見直し等で受注を見込んでいた案件が中止となる等、ほとんど受注ができない状況である。
	新聞販売店〔広告〕（店主）	受注量や販売量の動き	・年末年始の折込広告受注量が、前年同期比で減少している。
	x	-	-
雇用 関連 (東海)	人材派遣会社（社員）	求人数の動き	・法人関係の忘年会での派遣スタッフ利用が、前年よりも好調である。
	人材派遣会社（営業担当）	求人数の動き	・12月は、派遣人材の契約更新期で入替わりが多くなるため、求人、求職者にも動きがみられる。
	人材派遣会社（営業担当）	それ以外	・米国の次期大統領の影響で、一時的に我が国の株価が上昇している。
	アウトソーシング企業（エリア担当）	採用者数の動き	・株高、円安の効果で、自動車産業では輸出関連の生産増加がみられる。
	職業安定所（職員）	求人数の動き	・有効求人倍率が2倍を超え、サービス業では、新規求人数が前年同月比で2けたの増加となっている。
	職業安定所（職員）	求人数の動き	・新規求人数が前年同月比で8.3%増加している。全ての産業において増加がみられ、全体としても微増でやや良くなっている。
	民間職業紹介機関（営業担当）	採用者数の動き	・転職希望者の増加に伴い、2～3月に向けた採用決定者は、増加が見込まれる。
	人材派遣会社（社員）	採用者数の動き	・中途採用者のニーズは引き続き強く企業の採用意欲は高いが、マッチする人材の不足で紹介が停滞している。
	人材派遣会社（支店長）	採用者数の動き	・派遣就業開始数と終了数の差分は、これまでと同様に増加傾向にあるものの、それぞれの数値は前年割れとなっている。

	新聞社〔求人広告〕（営業担当）	求人数の動き	・有効求人倍率は全国並みではあるが、正社員の求人は相変わらず厳しく、増加する見込みはない。
	職業安定所（所長）	採用者数の動き	・求人数は増加しているが、人材確保が進んでいない。人手不足感が強い状況にあっても、正社員の中途採用は伸びていない。
	職業安定所（職員）	求職者数の動き	・求人、求職の状況に大きな変化はみられない。事業主都合の離職者は減少が続いており、経済情勢の安定に伴う企業整理の減少が続いている。
	民間職業紹介機関（窓口担当）	求職者数の動き	・派遣登録者数が伸びないことから、上向きの景気に伴い求人が増加しているとは感じるが、扶養枠での就業希望者も多く、家計を支えるために少しでも収入増加を求める世帯もある。
	人材派遣会社（社員）	求職者数の動き	・年末年始を控えて、求職者の動きが鈍くなってきている。
	新聞社〔求人広告〕（営業担当）	周辺企業の様子	・先行きも給与アップが望めず、不安感が払拭できない。年末の慌ただしさも年々薄れてきている。経費削減のため、忘年会、カレンダー作成、お歳暮、年賀状、年始回り等は縮小している。この時期に財布のひもが緩まないようでは、景気回復は実感できない。
x	-	-	-